



クラブ訪問

247

「ゲームで深まる交流」

公津の杜小学校室内ゲームクラブ

私たち「室内ゲームクラブ」は4～6年生の計24人で、年9回のクラブ活動の時間に教室で活動しています。

室内ゲームの種類は、囲碁や将棋などのおなじみのものや、カードを使った記憶ゲームや相手のうそを見破る推理ゲームなどさまざまで、自分たちで好きなものを選んで遊んでいます。

活動のときに心掛けていることは、自分だけで



相手のうそを見破ろう



このキャラクターの名前は？



さいとう
齋藤 まなみ 部長 (6年生)

ボードゲームが好きでこのクラブを選びました。楽しく活動できるのがクラブの良いところです。

楽しむのではなく、みんなが楽しめるように工夫すること。室内ゲームで面白いのは、相手の表情や手の内を読んで戦略を立てるところですが、下級生にとっては難しく感じることもあります。そのため、ゲームを始める前にみんなでルールの確認を行います。難易度を易しくするだけでなく、オリジナルのペナルティを追加したり、ALITの先生に参加してもらい、英語を使うことをルールにしたりと、遊び方にアレンジを加え、その場にいるみんなが楽しめる方法を見つけるようになっています。

また、学年に関係なく和気あいあいとしているところもクラブの魅力です。クラブで知り合えた他学年の友達と、廊下ですれ違ったときに声を掛け合うこともあります。活動回数は少ないですが、残りの活動もみんな楽しんでみたいと思います。

なかまと一緒に

245

「一点物を作る楽しさ」

下総パッチワークサークル



好きなことを共有できる時間と仲間



先生に相談しながら



色や柄の配置をイメージして

私たち「下総パッチワークサークル」は毎月第1・3水曜日に下総公民館で活動しているサークルです。

パッチワークは大きさや形、色や柄の違う生地を縫い合わせて作る手芸のこと。裁縫道具のほかは材料がそろったキットを使用するため、手軽に始めることができます。作品によって異なりますが、制作にかかる期間は3カ月程度。活動のときには先生が来て、分かりやすくアドバイスをくれたり、相談に乗ってくれたりします。このため、活動時間内に終わらなくても次回までに家で進めることができます。トートバッグやペットボトルカバーなどを作り、完成品は公民館まつりで展示するほか、普段の生活で使用できるので次第に持ち物が華やかに。今後は正月飾り用のタペストリーの制作も予定しています。

パッチワークの魅力は、自分の好きな色や柄を配置するため、一人一人の個性が現れた一点物の作品が出来上がるところ。また、仲間同士で出来上がった作品を見せ合って「次回はこの風にしてみよう」などとイメージを膨らませながら話をするのも楽しみになっています。

始まりは公民館主催のパッチワーク教室の参加者で結成したサークルですが、現在は知人の紹介などでもメンバーが加わり、会えばたわいない話で会話が弾む友達が増えました。生地の組み合わせ方によって作品の印象が大きく変わるのが難しさであり、奥深さでもあるパッチワーク。長く続けられる趣味として、楽しみながら続けていきたいと思っています。

スクスクのびのび



まつした
松下 いろはちゃん
かく
楽くん
うたちゃん

成田に越して来て半年がたちました。自然が多くて気に入っています♪



さわば
澤邊 あやめちゃん

好奇心旺盛で天真爛漫な女の子！この笑顔に毎日癒やされています☆

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
○応募先 広報課 ☎20-1503
○問い合わせ先

509